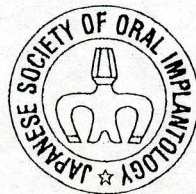


平成4年7月
24日・25日・26日

第22回 日本口腔 インプラント学会総会

The 22nd Annual Meeting of Japanese
Society of Oral Implantology

プログラム 抄録集



大会会長 懸 田 利 孝

第22回 日本口腔インプラント学会総会事務局

〒980 仙台市青葉区本町1-2-16

嵌植義歯研究所

TEL・FAX 022-214-1818

1992

摘出ゴアテックス膜の組織所見について

○渡辺孝夫, 岩野清史, 中尾 泉, 瀬戸皖一

鶴見大学歯学部第1口腔外科学教室

目的: 組織再生誘導法に用いられるゴアテックス膜 (GT膜) は, 人工歯根植立時における骨形態の改善にその役割が期待されている。我々は平成3年12月末日までに32症例44件 (部位) に骨造成を計る目的で本材料を用いた。このうち22症例 (男8人, 女14人, 平均年齢46.3歳) 25件で摘出した本材料を病理組織学的に検索した。今回, 組織所見と臨床経過を比較し本材料の有用性を検討したので報告する。

材料および術式: GT膜の種類は骨造成用 (GTAM) 15件, 歯周用 (GTPM) 9件および心膜用シート (SM) 1件。術式は人工歯根植立と同時に骨造成を行ったもの18件, 骨造成のみのもの1件, 天然歯およびすでに植立された人工歯根周囲の骨欠損を行ったもの6件であった。

臨床経過: 術創の一次閉鎖を得たものは18件であったが, その後徐々にGT膜の露出するものが増加,

経過中のGT膜露出例は15件, 露出しなかったもの10件であった。さらに発赤, 腫脹, 痒膿など不快症状を呈したものはGT膜露出例で8件, 露出しない例で1件と露出例で不快症状が多発していた。

組織学的所見: 8件 (32.0%/25件) に骨ないし骨様組織を認めた。うち6件は膜構造内にみられた。この内訳は膜露出例で2件 (13.3%/15件) のみであったのに対し非露出例で6件 (60%/10件) と差がみられた。さらに露出部の膜は細菌叢を形成し, 細菌が膜内部まで侵入増殖していた。

考察および結語: 本来膜構造内には骨組織はない。今回, 少数例ながら同構造内に骨様組織を認めたことは, 本材料の骨造成を誘導する可能性を組織学的に示したことになる。さらに臨床経過の検討で本材料で安定した骨造成を計る場合は膜の露出をきたさないことが重要であると考えられた。

Histological Observetion of Removed Gore - Tex Membranes

○ Takao Watanabe, Kiyoshi Iwano, Izumi Nakano and Kanichi Seto

1st Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Tsurumi University School of Dental Medicine

[Purpose] Gore - Tex (GT) membrane were employed 44 operation sites in 32 patients for bone augmentation upto the end of 1991. The membrane was removed from 25 sites in 22 patients and investigated histopathologically. This study represents the comparison between the histological findings and the clinical course.

[Results] Clinical course; Postoperatively the membrane was exposed in 15 sites and not in 10. Discomfortable symptoms like redness and swelling of gingiva, abcess formation and pus discharge were seen in 8 of exposed cases, which was much more than 1 of unexposed cases. Histological findings; Bone or bone - like tissue was seen in 8 membranes. They consisted of 2 cases (13.3% out of 15 exposed cases) and 6 (60% out of 10 unexposed ones).

[Summary] The fact that a bone or bone - like tissue was seen in the membrane structure, suggesets histologically the possibility of the GT membrane to induce bone augmentation. It was estimated that prevention of membrane exposure would be important for stable bone augmentation with the material.